

昭和54年10月1日

第3種郵便物認可

名古屋手をつなぐ No.535 (12月号)

毎月1回10日発行  
令和2年12月10日  
頒価 一部100円

名古屋

名古屋

〒456-0031

名古屋市熱田区神宮四丁目4番5号

☎ 052(671)6211(代)

FAX 052(671)6214

社会福祉法人

名古屋手をつなぐ育成会 印刷・発行

発行責任者 理事長 山崎 梅治

ホームページ URL <https://nagoyaikuseikai.or.jp/>



「運動会の絵」

# 令和2年度区長要望を実施します。

## 知的障害児・者の地域生活のニーズを区政に届けましょう!

名古屋市 16区区長様

社会福祉法人 名古屋手をつなぐ育成会  
理事長 山 寄 梅 治

### 令和2年度 区長要望 共に生きる社会をめざして 障害のある人の権利擁護の推進

平素は、区政運営方針のもと、区民の安心安全な暮らしやすいまちづくり、地域で支え合うまちづくりの実現に向けて、区政の運営にご尽力をいただき感謝申し上げます。

当会法人は会創立67年、法人設立45年を迎えました。以来、「一人ひとりがかけがえのない人生を大切にする共生社会の実現に向けた実践と社会貢献」を目指し、障害のある人たち、特に知的に障害のある人たちの権利擁護を推進し、だれもが社会の構成員として「地域での普通の暮らし」が送れるよう、障害者一人一人のニーズに応える「よりよい福祉サービスの確立」と「地域での人々のあたたかい理解と協力」を願って活動しています。

今年度も、名古屋市長要望を実施させていただき、特に新型コロナウイルス感染拡大の状況下、「障害のある人への医療提供体制の構築と障害特性に対応した方策の確立」を加えて要望をいたしました。11月13日にご回答をいただいた次第です。

どんな場面であっても障害があるゆえに差別されることのない地域社会、障害が理解され暮らしやすい地域社会を願い、地域の障害者・家族の願いを区長要望としてまとめました。

上記のことをご理解の上、区政運営に反映していただき、区行政の充実と推進がなされますよう、お願い申し上げます。

24支部育成会とともに以下要望いたします。

16区支部	会長	9事業所支部	支部長	副支部長
西区	今泉 桂子	サポ-トセンター-being 小本	稲垣 敬三	竹見 誠朔
北区	宮原 あけみ	サポ-トセンター-being 吹上	山田 雅彦	大山 万由美
東区	加藤 尚子	サポ-トセンター-being あつた	武田 弘一	上堀 稲子
守山区	松本 みゆき	サポ-トセンター-being 瑞穂	山本 真澄	飯田 千津子
中区	鈴木 晴美	サポ-トセンター-being 若水	山口 智弘	新家 加代子
昭和区	土井 澄子	ジョブサポ-トセンター-being 桜山	武居 建二郎	松岡 真寿美
千種区	志水 久美	サポ-ト-being 緑親	山本 真澄	梶野 廸子
名東区	青山 奈津子	さわらび園	新納 恵	
瑞穂区	宮地 佳子			
天白区	富岡 喜代美			
南区	濱田 智恵実			
緑区	水野 ゆり子			
中川区	高橋 三佐登			
中村区	舘 富士子			
港区	森 通世			
熱田区	奥村 幸子			

## 要 望 事 項

### 【16区共通要望】

#### I 権利擁護の推進、「共生社会」の実現への体制整備推進

- 1 名古屋市障害のある人もない人も共に生きるための障害者差別解消推進条例の啓発・推進に取り組んでください。

普及・啓発のため名古屋市が作成したDVDやリーフレットを多くの地域の方々に観ていただけるようにご配慮をお願いします。名古屋市制作の障害者理解・啓発の冊子「こんなときどうする？」を活用するなどして、合理的配慮の啓発もお願いいたします。

#### II 障害児の療育・保育と教育の推進・充実

- 1 早期のうちに障害に気づき、療育など適切な支援につながる体制を整備、推進してください。

(1) 地域療育センターの初診や療育の待機がいまだに問題となっています。

地域療育センターの初診や療育の待機で不安を抱える保護者を地域で支援してください。

また、今年度は、コロナ禍という状況の中、初診や早期療育になかなかつながらず、不安を抱えた保護者の事例も多く聞きました。不安を抱えたまま孤立しないような支援体制をお願いします。

(2) 障害のある乳幼児の保護者に対する相談支援体制を充実してください。

① 名古屋市子ども青少年局において、「発達支援のしおり」やウェブページの「ステップサポート」により情報提供も少しずつ整備されてきました。そのような情報ツールがあること自体を周知し、身近で相談できる機関につなげる役割を保健センターなどに果たしていただくことを期待します。

② いこいの家の設置が15ヶ所となりました。是非、不安を抱える方たちを地域の身近な支援であるいこいの家を紹介してください。

- 2 学校と地域福祉の連携を進めてください。

区障害者自立支援連絡協議会へ、教育関係者の参画を推進してください。

昨年度の名古屋市の回答では区の特徴や実情に応じて自立支援連絡協議会のメンバーが異なるとありましたが、障害児の福祉において、教育との連携は欠かせません。区からのお呼びかけをお願いします。

### Ⅲ すべてのライフステージを通じて地域での安心安全な普通の暮らし実現のために、当事者主体の総合的な支援整備の推進

1 新型コロナウイルス感染拡大に伴い、新しい生活様式下での障害者支援体制の確立をお願いします。

(1) コロナ禍において、地域における障害児・者と家族の孤立を防いでください。

障害者基幹相談支援センターに安否確認等支援事業を実施されたと聞きますが、基幹相談支援センターばかりではなく多くの地域の機関が連携して、セーフティネットとなることを望みます。

(2) 障害児・者に対する新型コロナ対応の医療提供体制の構築と、基本的な対応方策の確立を望みます。

障害者施設、特別支援学校においてもいくつかクラスターが生じ、「PCR検査は関係者全員が受けられるのか」「感染した場合、知的障害者に配慮された医療行為が受けられるのか」「家族が罹患した場合、残された知的障害者はどのように支援されるのか」など、不安が増すばかりです。

① 相談窓口のひとつである地域の保健センターは知的障害児・者を抱えた家族の状況に配慮した対応をしていただけるようお願いいたします。

② 新型コロナ感染症に対する基本的な対応策をわかりやすく提示してください。検査について、治療について、予防について、知的障害のある人にもわかりやすいように図示したリーフレットなどをご用意ください。

2 安心して地域で暮らせるように身近な地域での生活支援施策を整備・充実してください。

(1) 高齢障害者・重度障害者に対する支援体制はどのようになっているでしょうか。

「高齢・障害等の対象別分野別枠組みでは解決できない制度の狭間の問題や複合的な課題に対し、複数の相談支援機関が連携しながら対象別・分野別の既存の枠組みを超え、包括的に相談支援を行う体制の構築を進める」と市から回答がありましたが、区ではどのように対応していますか。

(2) 地域生活支援拠点の受託事業者は自立支援連絡協議会と密接な連携を図り、また、地域へ詳細な事業周知を図るよう勧めてください。

名古屋市からはウェルネットなごやへ掲載しているとの回答がありましたが、障害者やその家族がわかりやすく知ることができるようパンフレットなどでの事業周知をお願いします。

(3) 各区障害者地域自立支援連絡協議会の活動の推進を図ってください。

各区障害者自立支援連絡協議会に会長を設置するよう呼び掛けてください。会長を設置することにより、可能となった移動支援事業従業者養成研修で、福祉人材を育成してください。

(4) 障害者のためのスポーツ・文化芸術活動・生涯教育を推進してください。

① 障害者スポーツ推進のため、利用できるスポーツ施設を増やしてください。もしくは、できる施設をご紹介ください。

名古屋市障害者スポーツセンターは東部に1か所しかなく、離れた区からでは利用しづらい状況です。西部にもう1か所設置してください。

② 知的障害者の生涯学習や社会活動をご支援ください。

3 知的障害者就労を推進・充実してください。

「名古屋市障害者活躍推進計画」の一環として、各区役所にも知的障害者の雇用を受け入れてください。

4 相談支援体制を推進・充実してください。

(1) 計画相談の相談支援事業所が見つからない、見つけても十分に相談に対応してもらえないケースが、特に児童の相談支援事業所において上がっています。充実を図ってください。

(2) 各区保健センター・障害者基幹相談支援センター間の障害認定区分調査の偏りをなくし、平準化を図るため、区分審査会を開催する区政におかれましてもご尽力をお願いします。

5 防災対策を推進・充実してください。

(1) 「助け合いの仕組みづくり」を整備推進してください。

① 「助け合いの仕組みづくり」の各区の進捗状況をお示してください。

② 今後の「助け合いの仕組みづくり」推進の具体的な方策をお示してください。

(2) 指定福祉避難所・小学校等の福祉避難スペースの確保状況をお知らせください。

(3) 指定避難所運営マニュアルの別冊に新型コロナウイルス感染症対策編を地域住民に周知してください。

6 その他

社会福祉法人名古屋手をつなぐ育成会では、16区支部と協力し、会活動を紹介するリーフレットを今年度中に作成の予定です。是非、区役所にも置かせていただきたくお願いします。

## 第6期名古屋市障害福祉計画・第2期名古屋市障害児福祉計画(案) パブリックコメントの実施について

期間：令和3年1月12日(火)～2月15日(月)

見出し計画案についてのパブリックコメントが実施されます。

障害福祉計画は、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（障害者総合支援法）に基づき、障害のある方が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、障害福祉サービス、相談支援及び地域生活支援事業の提供体制の確保に係る目標、必要なサービス量の見込み及びその確保方策について定める計画です。皆さんの意見を反映させましょう。

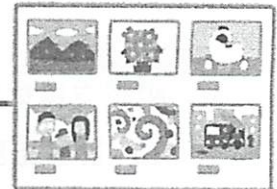
詳細は、年明けに名古屋市ウェブサイトで発表されます。



### 第58回 特別支援教育展

# きらめき展

あふれる笑顔 未来へつづけ



日時 令和3年1月19日(火)～1月24日(日)

午前9時30分～午後5時 但し、19日(日)は午前10時30分～

会場 名古屋市博物館 3階ギャラリー 地下鉄桜通線桜山駅 4番出口5分

主催 名古屋市教育委員会 名古屋市立小中学校校長会

中日新聞社、中日新聞社会事業団 名古屋市特別支援教育研究協議会

後援 名古屋市教育会 社会福祉法人名古屋手をつなぐ育成会

新型コロナウイルス感染症の猛威にさらされ1年あまりが過ぎました。2か月の臨時休校や感染予防対策をしながらも創意工夫された教育活動の中で、子どもたちは新たな学びに向かいつつあります。それでも「為すことによって学ぶ」教育は不易なものであります。作品を作り出す過程で、構想に思いを膨らませ、制作の中でひらめきや気づき、出来上がりの感動を味わう、そんな力作の数々を鑑賞することで、また新たな制作意欲へとつながる取り組みの意義は大きいと思います。（名古屋市特別支援教育研究協議会会長塩野修章氏の開催あいさつ文より抜粋）

来館上の注意

- マスクの着用
- 手指のアルコール消毒
- 来館者の把握のため、会場受付で連絡先をご記入ください。

受付担当の区支部のみなさんは、よろしくお願ひします。

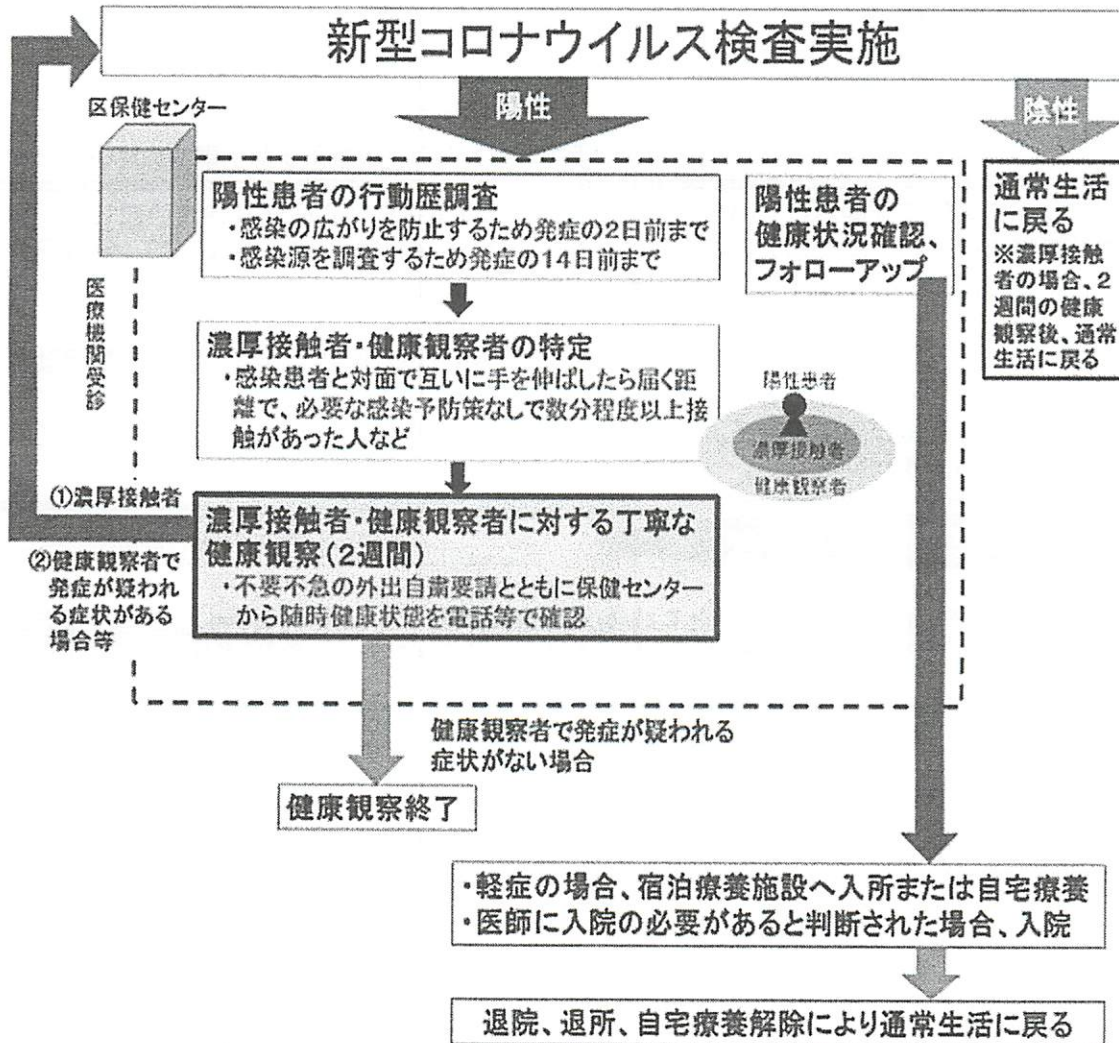
## 新型コロナウイルス感染症が疑われる場合には

・発熱等の症状がある場合、まずはかかりつけ医など地域の医療機関に電話などで相談してください。

なお、事前に相談なく、直接受診することは避けてください。

・かかりつけ医を持たないなど、相談先に迷う場合には、保健センターに設置する「受診・相談センター」（コールセンター）に相談してください。

## 新型コロナウイルス検査陽性となった場合の主な流れ



## 名古屋手をつなぐ育成会生活支援センター相談事業のご案内

☆育成会相談室 悩みご相談のある方ご利用ください。電話相談もしくはお電話の上ご来館ください。

生活支援センター長 山崎 梅治		
曜日	相談受付内容	担当者
月曜日	就労生活相談、生活等相談、権利擁護の相談	木崎 真理子
火曜日	成年後見・権利擁護の相談、生活等相談	永田 さよ子
水曜日	就労生活相談、生活等相談	綱木 みどり
木曜日	幼児期・学齢期の相談、生活等相談、権利擁護の相談	山口 美佳
金曜日	幼児期・学齢期の相談、生活等相談	濱田 智恵実

※旧優生保護法に関する相談も受付けています。

※ボランティアをやってみたい方の相談も受け付けています。お気軽にどうぞ。

社会福祉法人名古屋手をつなぐ育成会 事務局

〒456-0031 名古屋市熱田区神宮四丁目4番5号

TEL(052)671-6211 (代) Fax(052)671-6214

中川区障害者基幹相談支援センター お気軽にのぞいてみてください。(市内どこからのご相談も受け付けます。)

開設日・時間 月～金曜日 第2・4土曜日 (9時～19時)

〒454-0869 名古屋市中川区荒子一丁目141-1 奥村マンション1階

TEL(052)354-4521 (直) Fax(052)354-2201

地下鉄東山線高畑駅3番出口徒歩8分・あおなみ線荒子駅下車西へ徒歩8分

コロナ禍の影響で延期されていた、愛知県相談支援従事者初任者研修が始まりました。今年度は感染拡大の予防対策として合同講義を動画配信する初の試みがなされました。動画配信により、講義を繰り返し視聴することができ、相談支援のプロセスをより詳しく学ぶことが出来ました。

障害福祉サービスを利用する全ての方にサービス利用計画が必要ですが、まだまだ相談支援事業所が足りず、きめ細かい支援が難しい状況があると聞いています。

相談支援の量と質が確保できるように基幹相談支援センターとしてできることに努めていきたいと思っています。

行って見て聞いて

Information

### 実は身近な発達障害「女性をとりまく発達障害」ハートフルフォーラム開催!

日時：令和3年2月11日(木曜日・祝日) 午後1時30分～午後4時

開催形態：インターネットでのライブ配信

プログラム：基調講演(午後1時30分～)

村瀬 聡美(心療内科・内科 リエゾンメディカル丸の内院長・医学博士)

パネルディスカッション(午後2時30分～)

パネリスト 村瀬 聡美

村瀬 智子(名古屋市男女平等参画推進センター主査)

石邨 桂子(特定相談支援事業所アライバル 相談支援専門員)

申し込み：名古屋市電子申請サービス から事前の申し込みが必要です。

締め切り：令和3年1月4日(月曜日) 定員：600名(応募者多数の場合、抽選)

主催：NHK名古屋放送局、NHK厚生文化事業団、名古屋市発達障害者支援センターりんくす名古屋

問い合わせ：名古屋市発達障害者支援センターりんくす名古屋 電話：052-757-6140



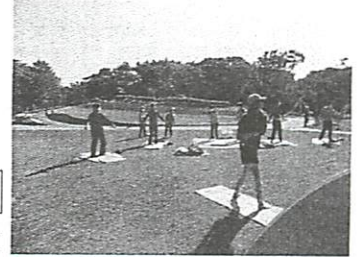
各区・各会

北区手をつなぐ育成会

## 新型コロナ感染症予防をしながら、活動したこと

8月、「新型コロナ対策と今後の活動について」話し合い。気をつけるコロナ対策と会員さんからは、学校休業により親子で環境の変化に対応できず、大変だったこと、仕事が1か月近く休みだったこと、障害のご本人に疾患があり、自主的に通所を控えたことなど、コロナ禍の生活の変化が出されました。

ふれあい教室「健康体操」→



10月、ふれあい教室「健康体操」を名城公園で開催。感染対策として、朝体温を測り、マスク着用、手指の消毒、ソーシャルディスタンスにも注意しながら開催。講師指導の下、障害のご本人、保護者、ボランティアは、体を動かしました。歩き方も教えてもらい、公園を歩き、秋を感じました。今まで、各自が自粛生活でしたので、久しぶりに会えて、うれしそうでした。心も体もリフレッシュした気持ちのいい日でした。

11月、障害のご本人と保護者でクリスマスカード作り。残念ながらクリスマス会を中止しましたが、代わりに12月に手作りクリスマスカードとプレゼントを会員さんに配布します。少しくリスマスを味わって欲しいです。

今後も新型コロナ感染症予防をしながら、活動や交流をしていきたいです。

←手作りクリスマスカード



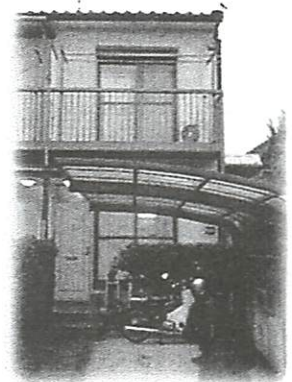
## ～引越しました～

ふきあげグループホーム

ふきあげグループホームは、6月1日に中区大須から瑞穂区十六町に引っ越しました。

閑静な住宅街で近くには、スーパーや学校、パロマ瑞穂スタジアムがあります。近所の方には、温かく見守っていただいています。

現在4名の方が在籍し、作業所へ行く方や会社に通勤される方と様々です。皆さんの生活は、コロナ禍で換気やソーシャルディスタンスをたもちながらの生活、洗濯をしたり、掃除をしたり、お風呂に入ったり、テレビをみたり、お散歩に出かけたり、と思いいいに過ごしています。食事は、皆で食卓を囲みます。時には、おしゃべりしたりしています。



皆さんにとって楽しく、リラックスできるように私たち支援者も支援していきたいです。

ふきあげグループホーム 中川祐子



ハッピーな生活  
体操もほめた  
掃除をほめた  
洗濯をほめた  
テープとCDを聴きました

お風呂を入りました

ごはんを食べて



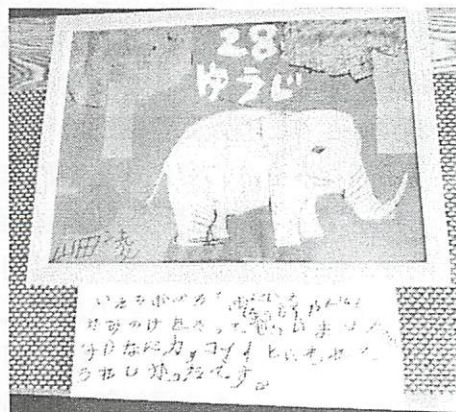
本人参加のページ



中川区手をつなぐ育成会

# げい じゆつ あ き あ ー と ちようせん 芸術の秋 アートに挑戦

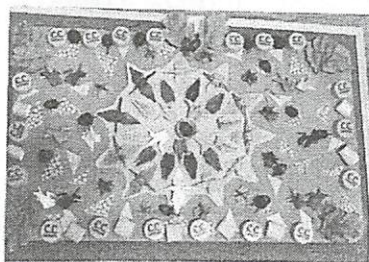
日本にほんで最初さいしょに新型コロナウイルス感染しんがたころなういんすかんせんの報告ほうこくされたのが2020年ねん1月がつ16日にちとのこと。約10ヵ月やくが経過かげつし暑い夏あつから秋あきへと季節きせつも移うつり変わかわりました。子供こどもたち達たちにとって今いままで当あたたり前まえの様子ようおこなに行いっていいお気きに入いりのマイブームまいぶーむなルーティーンるーていん(例れいえば握手あきしゅ)を我慢がまんせざるを得えない場合ばあいが多た々だあり残念ざんねんでならない。しかし子供こどもたち達たちを支さえる方かた々はそれかに代ひょうげんわる表現ひょうげん方法ほうほうでコミュニケーションこみゆにけーしょんをする事ことで沈しずみかちさきもの気持ちまへむを前く向きくだにして下くださいます。



優しい雰囲気やさしいふんいきが伝そうわる象えの絵えは山田凌君やまだりょうくんの作品さくひんです。味わい感あじかんじ

るメッセージめっせーじですね!

もう一つひとは一日いちにちも早くはやコロナウイルスころなういんすへの終息しゆうそくを願ねがう心こころを折り鶴おづると好このんで飲のんでいた炭酸飲料たんさんいんりようのキャップきゃっぷや四季しきを感じるかんドングリどんぐりや落ち葉おちばで秋あきを表現ひょうげんしたアートあーとは息子むすこ(高橋健太たかはしけんた)の作品さくひんです。これから尚なほいっそうころな対策だいきさくに心掛こころがけ一人ひとりひとりが普通ふつうの生活様式せいかつようしきになりますように心こころより願ねがいます。中川区会長なかがわくかいちょう 高橋 三佐登たかはし みさと



## 例会のお知らせ

	1月	2月
支部活動対策部	12日(火) 新年懇親会	2日(火) 次年度に向けて 区民要望報告
支援プロジェクト部会	21日(木) ワーキング	18日(木) ワーキング
会長会	21日(木) 10:30~	18日(木) 10:30~
広報啓発委員会	原稿締切 1月 7日(木)	原稿締切 2月 5日(金)
会報編集	編集会議 1月12日(火)	編集会議 2月 8日(月)
	編集・校正 1月14日(木)	編集・校正 2月10日(水)
下記の学習部会は、会員さんどなたでもご参加できます。		
そだつ・はたらく部会	未 定	未 定
くらす・こうれい部会	28日(木) まもる部会との合同部会	休 み
まもる部会	28日(木) くらす・こうれい部会との合同部会	25日(木) 生活支援ファイル作成

表紙について 「運動会の絵☆」

去年、初めて一人で全部描きました！一番左が玉入れ！一番右が綱引き！

緑の扇子の子は、ダンスで、他の子は、かけっこです！(笑)

— 緑区手をつなぐ育成会 小学校5年生 大塚 聖虎 様 —

◎ 物品寄贈

・ポロシャツ 300枚  
近藤産興(株) 代表取締役社長 近藤成章 様

・中川区育成会 ”エンディングノート”を書こう!  
於中川区役所  
28日(土)・天白区育成会 絵画教室  
於ホワイトエンジェル  
29日(日)・北区育成会 自立支援事業「元気に歩こう」  
於名城公園しばふ広場  
・千種区育成会 青年学級募金活動  
於東山動植物園前  
30日(月)・天白区育成会 天白区特別支援作品展  
於天白養護学校  
・名東区育成会 11月例会  
於障害者スポーツセンター

11月\*名古屋手をつなぐ育成会会議等

5日(木)・学習部会議 於第1会議室  
6日(金)・広報・啓発委員会 於第1会議室  
9日(月)・広報・啓発委員会 於第1会議室  
10日(火)・支部活動対策部 於3階ホール  
12日(木)・広報・啓発委員会 於第1会議室  
19日(木)・11月期会長会 於3階ホール  
・支援プロジェクト部会 於第1会議室  
20日(金)・学習部会議 於第1会議室  
・広報・啓発委員会 於第1会議室  
24日(火)・センター長・管理者会議 於第1会議室  
・GH世話人会議 於3階ホール  
・まもる部会 於第1会議室  
25日(水)・くらす・こうれい部会 於3階ホール  
26日(木)・そだつ・はたらく部会 於3階ホール  
30日(月)・広報・啓発委員会 於第1会議室

\*他団体関係事業・行事

6日(金)・第44回事業運営委員会  
於名古屋市総合社会福祉会館  
永田副理事長出席  
18日(水)・名古屋市発達障害者支援体制整備検討委員会  
於名古屋市役所  
山口評議員出席  
27日(金)・第1回名古屋市障害者施策推進協議会  
於名古屋市公館レセプションホール  
永田副理事長出席

\*各区・各会行事

2日(月)・千種区育成会 学齢部会  
於千種区社会福祉協議会第1研修室  
8日(日)・名東区育成会 牧野ヶ池スタンプラリー  
於牧野ヶ池緑地公園  
・北区育成会 交流会Aブロック 工作「クリスマスカード作り」  
於総合社会福祉会館トレーニングルーム  
9日(月)・名東区育成会 知的発達障害疑似体験  
～名東キッズ～  
於名東区役所訓練室  
12日(木)・千種区育成会 身辺自立について  
於乗西寺  
15日(日)・守山区育成会 レクリエーション(ウォーキング)  
於モリコロパーク  
20日(金)・天白区育成会 11月定例会  
於天白区役所第3・4会議室  
・東区育成会 バザー品整理及び打ち合せ  
於橋さん宅  
24日(火)・名東区育成会 12月研修会打ちあわせ  
於久遠カフェ  
25日(水)・東区育成会 東区特別支援教育作品展  
於市民ギャラリー矢田  
・中村区育成会 11月月例会  
於中村区社会福祉協議会研修室

正会員・賛助会員を募集しています

入会者には毎月会報をご送付します。

【正 会 員】

- 1. 本人・保護者会員＝知的障害のある本人、保護者で本法人の趣旨に賛同し本部会費(月額500円)と支部(各区・本法人外施設)会費を納入した方。
2. 施設利用者会員＝本法人施設利用の保護者又は保護者のいない本人で本法人の趣旨に賛同し、施設利用者本部会費と支部(区支部と本法人運営施設支部)の会費を納入した方。
3. 役員・職員会員＝本法人役員・職員で本部会費(月額500円)を納入した方。
4. 地域賛同者＝本法人の趣旨に賛同し本部会費(月額500円)を納入した方。

【賛 助 会 員】

本法人の趣旨に賛同し、財政援助(年額3,000円以上)をされた方。

【特別賛助会員】

本法人の趣旨に賛同し、財政援助(年額1口5,000円)を2口以上された方。

振込先:郵便局 口座番号:00850-5-53143

加入者名:社会福祉法人名古屋手をつなぐ育成会
一お問い合わせ先一 TEL052-671-6211
社会福祉法人名古屋手をつなぐ育成会 事務局

# 感染リスク 高まる 5つの場面

## 飲酒を伴う懇親会等

狭い空間・回し飲みや箸  
などの共用に注意



## 大人数や長時間におよぶ飲食

大人数での会食や宴会・  
大声での会話を控える



## マスクなしでの会話

近距離での会話、昼カラオ  
ケ、車・バスでも注意



## 狭い空間での共同生活

寮の部屋やトイレなど共  
用部分での感染にも注意



## 居場所の切り替わり

休憩時間での気の緩み、休憩  
室・喫煙所・更衣室でも注意

